

農家の皆さんへ

高岡農林振興センター
氷見市農業技術者協議会

高品質で安全な富山米を安定して生産するために

- 安全・安心な（コシヒカリを中心とした）富山米の生産のために、
・出穂後 20 日間の湛水管理が最も大切な技術です。
- また、収穫時の地耐力確保と米の品質低下の回避のためには、
・手溝を掘り、田植え 1 ヶ月後の中干し開始が大切です。
- 水が不足する地域では、
・今から集落内や近隣集落との水利用調整の話し合いを進めましょう。

作業	取り組み技術・ポイント		ねらい				
手溝設置	手溝を設置	<ul style="list-style-type: none"> ●6月上旬に設置する ・事前に軽い田干しを入れる。 ・15条に1本掘る。 ・水口、枕地、畦下などは重点的に 	<ul style="list-style-type: none"> ●スムーズ中干し ●収穫時の排水 				
中干し	遅れず中干し	<ul style="list-style-type: none"> ●田植えの1カ月後に開始 ・時期は遅れない。（過剰生育回避） ・手溝を手直しする。 <中干し程度> ・粘湿田→やや強め ・砂質乾田、転作跡田、水不足地区など→やや控えめ 	<ul style="list-style-type: none"> ●過剰生育防止 ●収穫時のほ場の硬さ確保 				
間断かん水	中干し後も土の硬さを管理	<ul style="list-style-type: none"> ●中干し後は間断かん水 ●間断かん水ではほ場の土の硬さを管理 <硬さの目安> ・通常：足が3cm沈む程度 ・粘湿田、排水不良田→やや硬め ・砂質乾田、転作跡田、水不足地区など→やや軟らかめ 	<ul style="list-style-type: none"> ●湛水管理時の水持ち確保 ●収穫時のほ場の硬さ確保 				
湛水管理	出穂後20日間湛水しても	<table border="1"> <tr> <td>出穂後 20 日間</td> <td>湛水管理 (2~3cm 田面露出しない)</td> </tr> <tr> <td>出穂後 20 日~ 収穫 5~7 日前</td> <td>間断かん水 (手溝の手直しもしましょう)</td> </tr> </table>	出穂後 20 日間	湛水管理 (2~3cm 田面露出しない)	出穂後 20 日~ 収穫 5~7 日前	間断かん水 (手溝の手直しもしましょう)	<ul style="list-style-type: none"> ●稲体の活力維持 ●カドミウムの吸収抑制
出穂後 20 日間	湛水管理 (2~3cm 田面露出しない)						
出穂後 20 日~ 収穫 5~7 日前	間断かん水 (手溝の手直しもしましょう)						

基本は手溝を掘って遅れず中干し
収穫時にコンバインがもぐらない